



みなかみの歴史と文化を大切にするデイサービス

名胡桃の城

6年
和人舍
令遊



焼き芋会

畑に穴を掘つて焼き芋をしました。

30分程焼くと、良い香りがフロア中に漂い、

美味しそうに焼きあがりました。

炭火でじっくりと焼いたお芋はホクホクでとっても

甘かったです。

秋の味覚を楽しみました♪



お知らせ 11月のイベント



小菊見学



うどん作り



利用者様のリクエストで餃子作りを楽しみました。
「昔はよく作つたよ。」「餃子大好きだよ！」などと
お話ししながら手際よく包んでくださいり、
あつという間に150個の餃子が出来ました。

焼き加減もバツチリで

「みんなで作つたから美味しいさも格別だね。」

と大満足な昼食になりました。

餃子作り

小濱道博先生に訊く

生産性向上、すなわちICT化や業務改善は、上からの押しつけでは現場サイドでの活用は進みません。職員が納得して使うことが最前提であり、職員が使って良かった、仕事が楽になったと実感して、初めて導入が成功したと言えます。職員と充分に意見交換をして、介護現場の課題をアセスメントすることから始めます。都合のいいところだけ見るのではなく、今現場が何に苦しんでいるかに正面から向き合うことが大切です。ICT化だけでは、入れただけなので価値を生み出しません。また、介護ロボットや見守り機器だけがICT化ではありません。ICレコーダーとAIを用いた自動文字起こし機能と議事録作成機能を使うことで、書記や議事録の取りまとめの時間が大幅に短縮されます。バッカル測定器などと介護記録ソフトを連動することで、朝のバッカルチェックの記録が自動化されます。AIを用いた電話代行サービスで対応時間が減ります。これだけでも、職員の業務負担が大幅に軽減されるのです。業務改善は現場目線が無いと難しいのですが、成果として自分たちの働き方の変化が実感できます。大事なことは、一気に改革をめざすのではなく、しっかりと段階を上るようにステップアップすることです。

小濱道博

小濱介護経営事務所 代表
NKK 一般社団法人
日本介護経営研究協会 専務理事
C-SR 一般社団法人
介護経営研究会 専務理事
一般社団法人介護事業援護会 理事
C-MAS 介護事業経営研究会 顧問
ほか



みなかみ中学校職場体験

みなかみ中学校の2年生が3日間の職場体験に来てくれました。福祉機器の使い方を学び、利用者さまと一緒にレクリエーションや手作業を体験しました。

利用者さまも中学生も笑顔いっぱいの素敵な時間となりました。これからも、中学生に職場体験を通して、介護の仕事のやりがいや楽しさ、地元で働くことの大切さを伝えていければと思います。



今月の BESTショット

編み物を楽しんでいます♪



社長 コラム

第18回
福祉ふれあい
フェスティバル

今年も【認知症カフェイベント】との共催で、各ブースは屋内外ともに賑わい、活気あふれるイベントとなりました。弊社LIFENESSも昨年に引き続き、【椅子ヨガ】と【15分ストレッチ】のプログラムを提供しました。参加者の方々が笑顔で身体を動かしながら健康意識を高めていただけたことを、とても嬉しく感じています。今後も地域の皆さまが健康で楽しく過ごせるような機会を提供していくことを考えています。

室橋正晃



体験見学お気軽にどうぞ！

名胡桃の城(通所介護・通所型サービス)

〒379-1314 群馬県利根郡みなかみ町下津1962-3

TEL 0278-25-3722 FAX 0278-25-3881 事業所番号:1072700873

ホームページ yu-jin-sha.com

Instagram 毎週更新しています。NAGURUMINOSHIRO

